

平成30年9月7日  
国土交通省中部地方整備局  
越美山系砂防事務所

## 岐阜大生が最新の砂防施設技術を学びます。

岐阜大学の教員及び生徒10名が講義の一環として、ソイルセメント工法では日本最大級の砂防堰堤、ICT技術を活用している砂防堰堤の2箇所を見学し、砂防施設の効果・機能・目的・施工方法・環境への配慮などを学びます。  
また、ドローン操縦やセメント締固めなどの体験学習も予定しています。

\*ソイルセメント工法・・・セメントと現地発生土を混合して堰堤の材料とするもので工費・工期の縮減になります。

\*ICT技術・・・高性能なドローンやレーザースキャナーを使用した高密度な3次元測量技術

- 日時 平成30年9月12日(水) 10:30～13:30
- 見学場所
  - 10:30～11:00 越美山系砂防事務所(事業説明)
  - 11:30～11:50 高地谷第1砂防堰堤工事現場でドローン操縦体験
  - 13:10～13:45 坂内白谷第1砂防堰堤工事現場でICT技術を活用したコンクリート締固め体験
- 解禁指定 なし
- 配布先 岐阜県政記者クラブ  
越美山系砂防事務所管内(本巣市・揖斐川町)支局等
- その他 悪天候、災害発生により、中止になる場合があります。  
取材は、どの見学場所からおこなっていただいても構いません。
- 問い合わせ先  
越美山系砂防事務所 TEL(0585)22-2161  
副所長 片桐 知治 (かたぎり ちはる)  
総務課長 中村 澄之 (なかむら すみゆき)



◆昨年度の活動状況写真

